

様式 1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	4-(1)-ア	アジア・太平洋地域の平和発信拠点の形成	施 策	①国内外に向けた平和を希求する「沖縄のこころ」の発信
			施策の小項目名	○戦争遺跡の保全
主な取組	戦争遺跡の保護		対応する成果指標	平和の礎の来園者数及び平和祈念資料館のサイトアクセス数
施策の方向	・国や市町村等との連携・協働の下、県内各地に残されている戦争遺跡の保全に取り組み、一般公開が可能な遺跡については、沖縄戦の記憶継承の空間としての利活用に取り組みます。特に、沖縄戦の軍事的中枢施設であった第32軍司令部壕については、壕の詳細な位置の確認や壕周辺の地盤の安全性を検討するための地質調査等を進め、壕の保存・公開に向けて取り組みます。			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
戦争遺跡の適切な保護を図るため、市町村による文化財指定や調査等への市道・助言を行うとともに、県指定文化財への取組を進める。	県,市町村	戦争遺跡の文化財指定の推進		
		戦争遺跡の文化財指定件数(累計)		
		2件(29件)	2件(31件)	2件(33件)
担当部課【連絡先】	教育庁文化財課		【 098-866-2731 】	関連URL https://www.pref.okinawa.jp/kensei/kencho/1000011/1017799/1017809.html

様式 1（主な取組）

2 取組の状況（Do）

(1) 取組の進捗状況					(単位：千円)			
予算事業名		—			予算事業名		—	
主な財源	実施方法	R5年度 決算額	R6年度 決算見込額		R7年度			
					主な財源	実施方法	当初予算額	
—	—				—			
令和6年度活動内容					令和7年度活動計画			
戦争遺跡の適切な保護を図るため、市町村による文化財指定や調査等への指導・助言を行うとともに、県指定文化財への取組も進めた。					前年度に引き続き、戦争遺跡の適切な保護を図るため市町村による文化財指定や調査等への指導・助言を行うとともに、県指定文化財への取組も進める。			

活動指標名	戦争遺跡の文化財指定件数（累計）		R6年度			進捗状況	活動概要
実績値	R4年度	R5年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		戦争遺跡の適切な保護を図るため、市町村による文化財指定や調査等への指導・助言を行うとともに、県指定文化財への取組も進めた。
	2件（29件）	2件	2件	2 件（33件）	100.0%		
						順調	

様式 1（主な取組）

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果	
戦争遺跡の適切な保護を図るため、市町村に戦争遺跡の文化財指定を促す公文を発出し、調査をはじめとする文化財保護法上の取り扱いについて指導・助言を行った。その結果、戦争遺跡の文化財指定件数（県・市町村）が前年度より増加した。また、県庁他部局が所管する戦争遺跡についても適切な保護が図られるよう、市町村等と連携して対応した。	
（２）これまでの改善案の反映状況	
令和6年度の取組改善案	反映状況
○戦争遺跡の県指定件数を増やすため、市町村や所有者等を含めた関係機関と連携しながら取組を進める。 ○市町村で戦争遺跡の取り扱いに差が生じないよう、戦争遺跡を適切に保護するために、市町村と連携していく。	○市町村に戦争遺跡の文化財指定の促進と、今後の県指定等への協力を求める公文書を発出するとともに、文化財保護法上の取り扱いに関する指導・助言を行った。 ○県知事公室所管の第32軍司令部壕事業に、那覇市文化財課とともに事務局へ加わり、遺跡の保存や有効な調査方法の検討等について指導・助言を行った。

3 取組の検証（Check）		4 取組の改善案（Action）	
類型	内容	類型	内容
① 県の制度、執行体制（内部要因）	戦争遺跡の県指定件数を増やすため、市町村や所有者等も含めた関係機関と連携しながら取組を進める必要がある。	① 執行体制の改善	戦争遺跡の県指定件数を増やすため、市町村や所有者等も含めた関係機関と連携しながら取組を進める。
② 他の実施主体の状況（内部要因）	市町村で戦争遺跡の取り扱いに差があるため、地域の意見を反映しながらも、戦争遺跡の適切な保護が図られるよう、市町村と連携していく必要がある。	② 連携の強化・改善	市町村で戦争遺跡の取り扱いに差が生じないよう、戦争遺跡を適切に保護するために、市町村と連携していく。